

## 個人投資家向け「投資及び景気動向」に関する調査結果 ～2011年10月～

### 調査目的

「定点観測」は、ケイゾンが、ケイゾン会員に対して、個人投資家の投資に対する意識や動向を知る目的で、3カ月に一度アンケート調査を行い、その調査結果をまとめたものである。

### 調査の要約

投資家マインドは、弱気化の傾向が散見される。今後の注目商品では現物取引を逆転し、FX取引が1位を返り咲き。人気証券会社は相変わらず大きく入れ替わりなし。

不透明感が高い中、個人投資家は弱気となっている。投資家マインド回復にむけて啓蒙活動を含めた取り組みを、業界が一丸となって推進することが望ましい。

#### 1.1 [口座開設の決め手] 手数料の次は、取引画面の使いやすさが差別化のカギ

#### 1.2 [証券会社] SBI証券1位、楽天証券2位、前回と変わらず

#### 2.1 [日経平均予想] ネガティブ予想が若干強い傾向に

#### 2.2 [投資意欲] 株式投資により資産が増える気がしない人が増

#### 3.1 [注目商品] 株式取引、FX取引の存在感は変わらず

#### 3.2 [今後の注目商品] FX取引が2ポイント上昇し1位に返り咲き

(1/2)

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資の判断はご自身でお願いします。意見等内容は作成時点のもので、完全性や正確性を保証するものではありません。予告なく変更されることがあります。すべての権利はキーポート・ソリューションズに所属しています。

## 調査対象について

### 1. 調査対象：ケイゾン会員

### 2. 調査方法：ケイゾンサイト内「アンケート」調査

### 3. 調査期間：2011年10月

### 4. 回答者属性：

#### 2011年10月

- ・ 性別  
男性 (90%)、女性 (10%)
- ・ 年齢  
10代 (6%)、20代 (15%)、30代 (23%)、40代 (28%)、50歳以上 (28%)
- ・ ネット取引経験  
なし (26%)、1年未満 (6%)、1年以上3年未満 (8%)、  
3年以上10年未満 (39%) 10年以上 (21%)
- ・ 投資スタイル  
ハイリスク・ハイリターン (36%)、ローリスク・ローリターン (32%)、分散 (32%)

#### 2011年7月

- ・ 性別  
男性 (90%)、女性 (10%)
- ・ 年齢  
10代 (5%)、20代 (18%)、30代 (22%)、40代 (26%)、50歳以上 (28%)
- ・ ネット取引経験  
なし (26%)、1年未満 (7%)、1年以上3年未満 (8%)、  
3年以上10年未満 (41%) 10年以上 (17%)
- ・ 投資スタイル  
ハイリスク・ハイリターン (38%)、ローリスク・ローリターン (31%)、分散 (31%)

### 5. 有効回答数：390名程度 (項目による)

※集計の都合上、一部の図表においては少数点以下を切り捨てしているため、合計値が100%に満たない箇所がありますが、大勢に影響がない範囲であり、そのままにしてあります。

(2/2)

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資の判断はご自身でお願いします。意見等内容は作成時点のもので、完全性や正確性を保証するものではありません。予告なく変更されることがあります。すべての権利はキーポート・ソリューションズに所属しています。